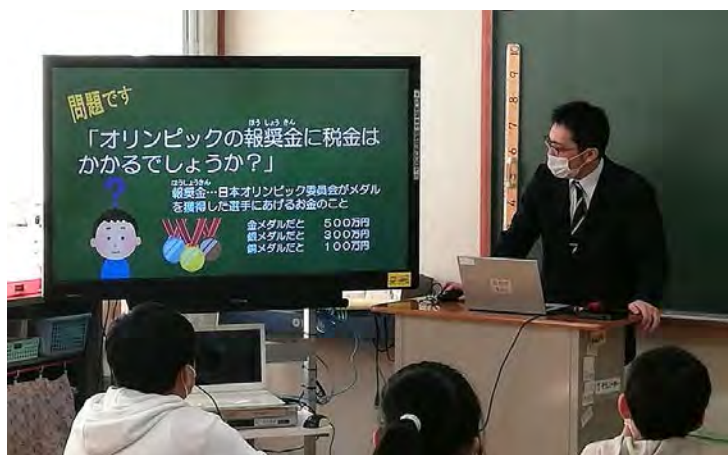


令和2年度 租税教育実践発表会資料



石巻市立湊小学校
相澤 洋之

1 はじめに

日常の安心した営みのためには、国としてたくさんの予算が必要となっている。児童に「税金って、何だろう」と問い掛けると、多くの児童は「消費税」と答える。「消費税はどんなことに使われるの」と重ねて問い掛けると、「みんなのために」「生活のために」「便利になるために」という答えが返ってくる。具体的に、どんな税金があり、どのような仕組みで、どこにどれだけ使われているかを知っていく必要があると感じる。そこで、6年生の社会科「国の政治としくみ」や「租税教室」と関連付けて指導していくことにした。

2 児童の実態（男子15名・女子12名・計27名）

本学級で、税金に関する以下のアンケートを実施した。（6月）

(1)「税金」と聞いて、どんなことを思い浮かべますか？
<ul style="list-style-type: none"> ・消費税をたくさん取られている。 ・みんなのために、使われている。 ・なくなればいい。 ・納めないといけない。
(2)「税金」で知っているのは、「〇〇税」ですか？*分かるだけ
<ul style="list-style-type: none"> ・消費税 ・住民税 ・自動車税
(3) 税金は何に使われていますか？
<ul style="list-style-type: none"> ・よく分からない。 ・困っている人のため。 ・お年寄りのため。 ・みんなで使う場所をつくるため。 ・道路の補修のため。 ・壊れた建物を新たに作るため。

以上のような回答から、児童は学校の整備や教科書など、身近なところで税金が使われているということをあまり意識したことがないことが分かった。また、震災後の復旧・復興には大きな予算が組まれ、税金が使われていることが分かっていた。しかし、どのような税金があり、どのような仕組みになっているのかは、学んでいく必要がある。

今後、税金に対する興味・関心を高め、身近なこととして感じさせ、基礎的・基本的な知識を増やしていけるようにする必要がある。

3 指導に当たって

(1) 税に関する基礎的・基本的な知識の獲得

① 「わたしたちのくらしと税金」の資料を活用

資料は、宮城県租税教育推進協議会、仙台国税局の企画・作成である。表紙にある税金クイズや税金のしくみなどが、イラストで掲載されており、児童にとって、読みやすい資料になっているので、授業や家庭学習などに活用していく。



② 国税庁のホームページを活用

社会科「国の政治としくみ」において、税金に関する資料を収集して調べ、税金の働きを整理する活動を行う。児童にも分かりやすい解説が書かれており、理解しやすい。

「ゲーム・クイズ」や「ビデオライブラリー」などのコーナーもあり、児童の興味・関心を高めるコンテンツが充実している。パソコン教室の共有フォルダを活用し、Word 文書にリンクを貼り付けておき、すぐに検索できるようにする。

国税庁ホームページアドレス www.nta.go.jp

税の学習コーナー

税の学習に便利! 【税の学習コーナー】

税の学習コーナー

税の学習についてのアンケートにご協力をお願いします

入門編 (小学生向け) | 発展編 (小学生向け) | 応用編 (高校生向け) | 実践編 (高校生以上向け)

租税教育用教材
 租税教育用教材
 租税教育用教材
 租税教育用教材
 租税教育用教材

税の作文
 租税教育用教材
 租税教育用教材
 租税教育用教材
 租税教育用教材

ビデオライブラリー
 ビデオライブラリー
 ビデオライブラリー
 ビデオライブラリー

ゲームクイズ
 ゲームクイズ
 ゲームクイズ
 ゲームクイズ

絵本・かみしばい
 絵本・かみしばい
 絵本・かみしばい
 絵本・かみしばい

Q&A (よくある質問)
 Q&A (よくある質問)
 Q&A (よくある質問)
 Q&A (よくある質問)

もっと学びたいときは、このページを見てね。
 ゲームで楽しく学ぼう!

税のアニメを見る
 税のアニメを見る
 税のアニメを見る
 税のアニメを見る

ホームページの画面は、令和元年5月現在のものです(内容は随時更新されます)。

③ ワークシートの活用

選挙と税金のつながりについて、自分自身の考えを明確にしたり、学級で討論したりするときに活用した。ノートは使用せずにワークシートに書き込むことで、話し合いの時間を長く取れるようにした。授業後には、ノートに貼り付けて、振り返りができるようにしている。

国のしくみと選挙 月 日 ()

選挙のしくみや税金の働きについて調べて整理したことをもとに、自分の考えを書きましょう。

P26 選挙のしくみと税金の働き

投票してみよう

あなたならどちらの政党を選ぶか、考えて話し合ってみましょう。

各政党の主張 「消費税の増税について」

国民に負担のかかる増税は、するべきではありません。まずは、現在の税金の使われ方を見直すことが大切です。

若年層の人口が増えていて、医療に関する公共的なサービスを維持するために、消費税を増税します。

選んだ理由

税金の集められ方

税金の使われ方

国会議員が決める!

評価 (A ・ B ・ C)
 思考・判断・表現

○税金

P43

日本の国の予算(2018年) 国の収入(約99兆円)を公債(借金)で補っている国債が削減になっています。

収入: 35% 法人税: 10% 13% 消費税: 18% 社会保険料: 14% 地方交付金: 16% 教育文化・科学: 24%

支出: 34% 社会保険料: 14% 地方交付金: 16% 教育文化・科学: 24%

P51

○ () 税): 働く人の収入にかかる税

○ () 税): ものをかたときにかかる税

○ () 税): 会社のもうけにかかる税

○ 復興特別税

2013年1月1日~2037年12月31日

国民や企業は東日本大震災のための特別な税金を国に納めることになっている。

感想

評価 (A ・ B ・ C)
 思考・判断・表現

メモ

(2)「租税教室」の実施

専門知識をもつ、税務署の職員の方から、税金に関する具体的な話を聞いたり、DVD映像を見たりしながら、考えを深めさせていく。また、1億円のレプリカを見たり、重さを確かめたりする活動を通して、お金の大切さを実感させたい。

4 指導計画（4時間）

教科・領域	小単元名・開催名	活動
事前	「税に関するアンケート1」（6月）	
社会	「国の政治のしくみと選挙」①	選挙の仕組みや税金の働きについて調べる。
社会	「震災復興の願いを実現する政治」①	災害復興に向けた国の取り組みを調べる。
	「税に関する標語への応募」①	税金に関する思いを標語で表現する。
総合	志教育「租税教室」① 講師 石巻税務署 財務事務官 三浦 康泰さん	税に関する理解や関心を高める。
事後	「税に関するアンケート2」（10月）	

5 実施後のアンケート調査

授業の実践後に、どのような学びがあり、どんなことを考えたのかを、同じ項目でアンケートした。（10月）

6月実施のときと比べると、「税」へのイメージが広がっており、多くの税金があるということにも気付いてきた。税金の使われ方についても、身近なことに活用されていることも理解し、「必要性」についても考えることができている。

(1)「税金」と聞いて、考えることは？
・大人が働いて払うお金 ・子どもも払うお金 ・国に払うお金 ・政治 ・面倒 ・桜を見る会 ・東京五輪
(2)「税金」で知っているのは、「〇〇税」ですか？
・消費税 ・たばこ税 ・自動車税 ・住民税 ・取得税 ・入湯税 ・固定資産税
(3)税金は何に使われていますか？
・自分たちの教科書 ・病院で診察するとき ・国のため ・警察 ・消防 ・公園 ・国の経済 ・信号 ・町づくり ・インフラ整備 ・みんなのため

6 授業風景「租税教室」



具体的な税金の説明



積極的な授業参加



レプリカ1億円の登場に歓声



1億円の重さを実感

7 成果と課題

(1) 成果

「租税教室」では、専門的な知識をもつ講師の方にお話をさせていただくことで、税に対する知識を広げることにも有効であった。また、分かりやすいDVD教材や1億円の重さ体験などで、興味・関心を大いに高めることができた。さらに、自分たちの生活と税金がつながっていることに気づき、税金の必要性を理解することにつながった。

(2) 課題

今回の学びをこれからにつないでいくために、ニュースや新聞記事にも目を向けさせ、政治と経済についても広げて考えていけるような手立てが必要である。

8 おわりに

「租税教育」を通して、自分の生活にとって、「納税」は必要なことであるということを認識できた。また、社会のしくみと税金のつながりを学ぶことに大変有意義であった。これからも、納税することで、多くの人々が豊かに、そして、快適に生活できることを大切な思いとして、もたせて続けていきたい。